

宮沢地区公民館だより



令和 8 年 11 月 1 日
発行：宮沢地区公民館
電話・FAX22-0433

お知らせ



作品 大募集



作品展開催ですよー！

開催日時：11月20日(金)～22日(日)
午前9時～午後5時まで
(最終日は午後3時までとなります。)
開催場所：宮沢地区公民館



11/5(木)～11/12(木)の期間、作品受付となります。

公民館までお持ちください。お待ちしております。

出展者には  ポイントをさしあげます。台紙をご持参ください。



老人クラブ輪投げ大会

日 時：11月27日(金)
9時～11時30分

場 所：宮沢地区地域福祉交流センター



そば打ち教室

日 時：12月 1日(火)9時～11時30分
場 所：宮沢地区公民館
会 費：1,500 円
定 員：10名程度



笑顔がはずんだ交流グラウンドゴルフ大会&懇親会



10月16日(金)徳良湖グラウンドゴルフ場にて大崎市みやざわ地区と当宮沢地区の交流大会が開催されました。両地区の羽田・三浦振興会長が「素晴らしい秋晴れに恵まれました。ケガのないよう、そして大いに笑いながら交流を深めましょう。」とあいさつ。3～4人のグループに分かれてプレーが開始されました。

ゴールに向かって真っすぐボールが転がると「入れ、入れ！」の声援が。しかし、思ったよりも芝が乾いておりオーバーしてしまい、その返しのパットに悪戦苦闘していました。また「ナイスショット！」の音があちこちで響き渡り、トータル6つのホールインワンが生まれました。

懇親会ではグラウンドゴルフのグループごとに座り、プレーを振り返ったり近況を伝えあったりしながら交流を深めました。また、若林市長も駆けつけて下さり参加者と膝を交えて語り合い、笑いの絶えない交流会になりました。

今年のフラワーロードも無事終了することができました!!

10月17日(土)早朝から宮沢小学校前にてフラワーロードマルチ撤去が行われました。

当日は肌寒く朝もやの中での作業となりましたが、菅藤副会長が枯れた花を自走式草刈機で砕いた後、約30名の地区民の方が手際よく抑え杭と荒縄を抜き取り、黒マルチを剥がしていきしました。

これで、今年のフラワーロード作業も無事終了となります。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



フラワーロードに活かしたい 咲花草会研修会



9月29日(火)咲花草会の視察研修として宮城県加美町のやくらいガーデンに行きました。やくらいガーデンは季節ごとに花が植え替えられており、訪れた日は13万株22品種とシーズン内で最も花数が多い時期で、東北最大級のお花畑を見ることができました。

ガーデン内のふるの丘は、マリーゴールドやケイトウ等秋の色とりどりの鮮やかな花が風に揺られて良い香りでいっぱい。丘一面に広がる花畑に会員の皆さんは、「列に揃って植えてあると見応えがあるね。」「フラワーロードにはこの花もいいよね。」と熱心に観賞していました。

細やかな手技に触れたキルトサークル研修



10月13日(火)宮沢キルトサークルの研修が行われました。今年は酒田の「山王くらぶ」で傘福を、喫茶ケルンで「菅原真理子先生のキルト展」を鑑賞しました。

傘福には我が子の成長を願う「おくるみ人形」「涎かけ」、家族の健康長寿を願う「蓑亀や鶴」「宝袋や小槌」、大地の実りに祈りを込めた「米俵や野菜、果物」などが一針一針心が込められて作られており、製作者の思いが感じられる作品に触れることができました。

キルト展では小さな布を幾何学的に組み合わせたり刺繍で模様をつけたタペストリーやバックなどの繊細な作品を間近に見ることができました。また製作者の菅原先生が駆けつけて下さり、苦労した点やどうすればうまくできるのかなど意見交換し、アドバイスをいただきながらこれからの作品作りの参考にしていました。

額縁アートづくり

宮沢女性の会

10月20日(火)村上規子さん(大石田町)を講師に額縁アート教室が行われました。

額縁のフレームに独特の形や風合いを持つ流木や松ぼっくり、さらには繭玉などをグルーガンで貼り付けるオブジェづくりに挑戦。特に苦労したのは繭玉をウサギやサルのに加工する細かな作業。こうした動物が加わるとより臨場感のあるアート作品ができあがります。参加者は貼り付けるものの素材を何にするのか、どんな情景を作りあげるのか何度もシミュレーションしながら自分だけのアートづくりに没頭していました。



昭和の宮沢（その 7）

奉仕人調べ『郷土調査』昭和5年

文責 三浦幹雄

	安久戸	丹生	正厳	押切	中島	行沢	高橋	富山	市野々	岩谷沢	合計(人)
作男	7	10	10	3	3	2	7	2	0	1	45 人
作女	3	6	7	3	2	2	3	2	1	0	29 人
子守	2	3	5	5	4	3	4	5	0	0	31 人
合計	12	19	22	11	9	7	14	9	1	1	105 人

作 男（若い衆）

上表で宮沢の奉公人の合計が105人とは驚きである。当時の家庭は次三男を多く抱えており現代のように他産業への就職は困難だった。彼等は婿入りするか大工、左官などの職人になるかであった。職人は徒弟制度で4～5年間弟子入りしなければならない。その間は無給なので、実家に仕送りは出来ない。それで貧困家庭では前金が貰える地主や自作農に作男、女子は作女か子守に出した。月給ではなく年俸で、一年中働いて正厳の場合60～70円が多く、丹生では130～140円が多い。その額を米価で現在価値に換算すると130円の場合約**39万円**である。如何に食事付きでも超低給である。週休は無く、休日は正月とお盆、お祭り、他はその集落の慣習になっている〇〇の日など月1日程度である。本人が使えるお金は正月とお盆に雇い主から貰う祝儀だけである。作男は雇い主と作男の親との間に厳しい「雇用契約」があり、保証人付きで期間途中で逃亡した場合は年俸の返還などがある。ただし外国と違い、本人の意思を無視して作男を他の雇い主に又貸しは出来ない。最低限作男の人権を守っている。作女も同様である。（年俸は「郷土調査」より）

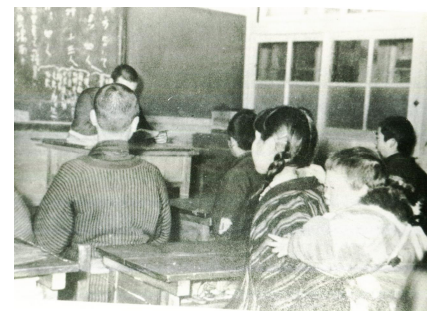
作 女（女中または下女）

作男と同様家計を助けるための奉仕で、年俸は正厳の70円が多い。現在価値でたった21万円である。

昭和9年の大凶作の娘の身売りは山形県が全国一多く千人超えと言う。（山形新聞）

子守り

「子守り児童」はテレビの『おしん』で有名になった。小作人は生活苦から女兒を奉公に出したのである。終戦直後の高橋小の私のクラスにも子どもを背負ってくる女子児童がいた。両親は働かねばならず、祖母や兄姉などいない家庭では子守を雇ったのである。現在の保育園は真に福音である。最近まで私の集落にも読み書きの出来ないお年寄が居たが小学校にも行けなかったのであろう。子守り年俸は「おしん」の場合米1俵だが、中島の場合30円。今の価値で年俸9万円である。



昭和22年もいた子守児童

奉公人→

右の絵は昭和30年頃の農家の冬の居間兼台所風景。当時、夜の長い冬期は、夕食後はテレビも無く家族は夜仕事（よなべ）を2時間位した。男は草履作りや俵編み、女は石臼でソバ粉ひきや青そうの糸つむぎである。祖父は孫たちに「とんと昔話」を聞かせている。

「右図の左上」の屋根裏部屋の奉公人2人は夜仕事が免除されている。夜間は「若い衆小屋」に遊びに行ったり、実家に行ったりの自由時間である。



三浦庸(中島)著『栃平の一本杉』より

宮沢の魅力を体感した F-T スクール

10月9日(金)5地区の魅力と宝を知ってもらう F-T スクールが行われ、清々しい秋晴れのもと、市内小学校の6年生が参加し芭蕉が辿った『山刀伐峠』を当時の衣装に身を包んで歩いてもらいました。

峠の登り口では、地区歴史保存会の方から、最上町側が急峻で尾花沢市側のなだらかな地形が、かつて山仕事の際にかぶった「なたぎり帽」に似ていることから峠の名前が付いたことを教えてもらい、児童たちは早速ブナ林の中に。太陽の光がところどころに差し込み幻想的な中もくもくと登っていきました。頂上に着くと「高山森々として一鳥声聞かず」の句碑の前で当時の峠越えの様子を説明してもらい、実際に登った感じと比較しながら聞き入っていました。

公民館に戻ってからは、小さな板に「山刀伐峠」と「みやさわ」のゴム印を押し、ひもを通して完成した木札を記念品として持ち帰り、宮沢地区の魅力と宝を体感した1日になりました。



「さわのはな」稲刈り体験



10月2日(金)、今年は雨の日が多く、いつもよりも遅い稲刈りとなりました。

農事組合法人魁(さきがけ)さんの指導のもと宮沢小学校5・6年生10名は小雨降る天候の中、元気いっぱい、一生懸命に稲刈り体験をしました。

今回が初めてとは思えないほどの勢いで刈り進めて行く5年生と、去年の経験を活かしスムーズに刈り進めていた6年生。

児童たちは、現在では珍しくなった手刈り作業の大変さを経験しました。

また、この日は天日干しで乾燥させるための稲かけ作業も併せて体験しました。



令和8年度 高齢者の交通事故防止推進強化旬間

期間:11月1日(日)~11月10日(火)



行事予定



- 11月 1日(日) みやざわコミュニティ祭り
- 11月 5日(木) 区長会・防犯協合同研修会
- 11月 6日(金) さわやかあいさつ運動
- 11月 9日(月) 老人クラブ健康教室
- 11月11日(水) ヨガ教室
- 11月18日(水) おきな茶屋
- 11月20日(金)~23日(日) 作品展
- 11月25日(水) ヨガ教室
- 11月27日(金) 老人クラブ輪投げ大会



公民館だより
カラー版
も見てください。



宮沢地区の人口と世帯

R8.10.1 現在		(前月比)
男 性	704人	(-1)
女 性	685人	(-2)
合 計	1,389人	(-3)
世帯数	550戸	(±0)